



三原中だより

平成 31 年度 第 2 号
発行 令和元年 5 月 27 日
八丈町立三原中学校

「心が温かくなること」

校長 大澤 道明

先日の P T A 総会は多数の会員の皆様の出席を賜り、無事に終了することができました。ありがとうございました。P T A 役員選挙規約の改定や P 連行事での小中の協力体制等、いくつかの提案や確認事項がありました。教職員を合せても会員数 49 名という小さな組織ですが、新会長の渡辺充俊さんを中心に、平成 31 年度の P T A 活動が活性化するよう、今後も皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

※今年度、**年度**と称する行事等は「平成 31 年度」で統一いたします。



おいでやす。

4 月 23 日（火）から 27 日（土）まで修学旅行に行つて参りました。今年はこちら最近の世界遺産ブームや外国人観光客の増加の影響もあり、広島県宮島には行くことができませんでした。その代り、広島マツダスタジアムではサプライズ企画を敢行し、生徒にとって思い出深い修学旅行になったと思います。「修学旅行中に必ず 1 日は雨！」というジンクスは今年も破ることはできず残念ではありましたが、計画していた全行程をしっかりとやり遂げ、事前に準備してきたことも十分に活かされた旅行だったと思います。



修学旅行は今年も温かさに触れながらの旅でした。初日の島嶼会館と帰りの竹芝棧橋には、異動された先生方やたくさんの方々差し入れを持って会いに来てくれました。甲板で見送られていた時には、「天候も悪く、生徒たちが風邪をひくと申し訳ないから、私たちはもう少しで帰るからね。」とある先生からの電話。見送られる側の気持ちや体の心配までしてくれたことには感謝の気持ちとともに思いやりの心を感じました。

できそうで、意外とできないことだと思ひます。京都の宿「たき川旅館」では、いつも温かく迎えてくれる女将さんと宿の方々が、優しい眼差しで生徒たちを見て、おもてなしをしてくれました。とても温もりのある宿だと思ひます。チャンスがあれば私個人も家族と利用したい宿のひとつですね。

「人間って温かいなあ」という短い手記を残した方がいます。その方は東北地方を襲った大地震による津波に遭遇した当時小学生の女の子です。私自身、復興支援に参加していたので心に刻まれました。

平成 23 年 3 月 11 日 この日は私は決して忘れない。大津波で車ごと流され、半ばあきらめかけ恐怖で呆然とした私を、自らの命を省みず救ってくれた 70 代の男性。私を安全な所まで避難させてくれると、又すぐに次の人の救助に向かいました。途中、次の大津波に襲われ、私が見ている前で「俺は十分に生きた。娘さん頑張って生きるんだぞおー」と力強く叫び力尽きて沈んで行った男性。大地震とはいえ、気が付くと、その方の名前どころか顔も覚えていません。でも、最後に聞いた力強い声は今でもしっかり脳裏に焼き付いています。まさに命の恩人。「その方は自分の今後の人生を考えなかったのだろうか？」「私を助けて何の得があったのだろうか？」と随分悩みました。全てを失いゼロからの出発です。いろんな方に励まされ「一人じゃないからね。」と支えられ手を差し伸べ勇気付けられ、この時ほど『人間って温かいなあ』と感じたことはありません。私もこれからの人生、その方に助けられて得た命、来世に行つてお会いしてお礼が言えるよう必死で生きます。もう少し長めに待っていてください。

生徒の皆さんも、今を一生懸命に生き抜き、温かい心を与えたり、いただいたりできる経験をしてください。そのことが思いやりのある人をつくるのだと信じています。

〈三原中学校の教育目標〉

人間尊重の精神を基調とし、豊かな社会の形成に貢献できる人間を育成する。

○やさしい人 ○たくましい人 ○よく学ぶ人

〈校訓〉

『紳士たれ・淑女たれ』

三原中学校ホームページ <http://www.hachijomachi-tky.ed.jp/miharachu/>

「修学旅行を終えて」



修学旅行で私が感じたことは「つながり」です。1・2年生から何度も言ってきた時間の意識や自己管理のこと。遠足や移動教室で「しおりが命」と言ってきたこと。「全てがつながるんだなあ。」と思いました。そして、自分の頭で考えることや自分たちでコミュニケーションをとって先に先に行動する姿が嬉しかったです。また、多くの人が気付いているように人とのつながりの大切さも分かりました。「普段当たり前のように思っていたことが、当たり前ではない。」と、支えられていることを実感した修学旅行でした。

(3年担任 峯重 透)



「1・2年合同遠足を終えて」



前夜からの雨がまだ降りやまない状態で集合時間を迎え、生徒と同様に教員もまた実施の有無の決断にやきもきしていました。

学校から横間海岸までは約5kmですが、途中チェックポイントでたくさん横道にそれていたこともあり、往復で20km近く歩いたのではないかと思います。生徒の作文を読むと、長い道のりの中で、あまりにもきつくて涙した生徒もいたようです。それでも過酷なオリエンテーリングの中で、協力することの大切さやグループ内での絆の深まり、先輩との交流を楽しめたなど、多くの事を感じたようです。2年生が企画、運営してくれた横間海岸で行ったレクは、全員で楽しむことができ、生徒も教員も良き思い出になったのではないかと思います。

(1年担任 篠原 暁)



今回の遠足は2年生にとって、修学旅行の班行動の練習のチャンスでした。「修学旅行の班行動を楽しくするために、遠足の班行動を成功させよう。」何度も学活等で伝えてきました。

そんな遠足の事前指導では「班員が急に具合が悪くなって倒れたらどうする？」という先生の質問に対し、「助けを呼びに行きます。ただし、班員の一人は具合が悪い生徒のそばにいてあげます。」と答えました。そんな

回答に立派だな、成長してるな、修学旅行の班行動もきっと成功するだろうなど感心しました。今年度、初めての長い距離を班で歩く合同遠足に不安もありましたが、班長を始めとする2年生が、1年生のサポートをして無事に遠足を終えることができました。本当にお疲れ様でした。

(2年担任 柏倉 達也)

オリ・パラの日



2020年のオリンピック・パラリンピックにむけて、三原小学校で小中合同の国際交流特別授業が行われました。毎年お越しいただいている駐日ベネズエラ大使夫人のコロンネリか様、合唱指揮者の加藤洋朗先生に加え、今年はパレスチナ大使のワリード・アリ・シアム閣下、マーリ・エルマガイダ大使夫人を講師としてお迎えしました。

前半はパレスチナ情勢について、大使・大使夫人よりお話を伺いました。複雑な情勢の中で苦しい生活を強いられる中でも平和を求めて懸命に生きているのだということを知ることができました。

後半はコロンネリか様から「一番大切なものは目に見えない。」というお話を伺いました。ベネズエラの音楽教育活動「エルシステマ」、障害のある人たちによる「ホワイトハンドコーラス」など、コロンネリか様の豊富な音楽活動のお話を通じて「インクルージョン」「共生社会」(違いを乗り越えて、全ての人がお互いに支え合える社会)を目指すことの大切さを教えていただきました。

最後に「人間っていいな」のホワイトハンドコーラス、「島に生まれて」の合唱を、児童生徒全員とコロンネリか様で、加藤先生の指揮のもとで創り上げていただきました。

この経験から児童生徒たちが世界の平和について考え、2020年のオリンピック・パラリンピックに向けて様々な文化や考え方の違いを受け入れられる人に成長していってくださることを願います。

(オリンピック・パラリンピック教育担当 太田 健司)



懐かしい声が届きました

<現 大賀郷中学校 事務 望月 愛美先生>

お久しぶりです、事務の望月愛美です。私は4月23日に娘が産まれて、今は実家で初めての子育てに奮闘しています。妊娠中は生徒の皆さん、保護者の方からたくさん温かいお言葉をいただき、ありがとうございました。自分が親になってみて、自分の子どもはこんなに可愛いものか！と毎日感じると同時に、自分自身がどれだけ親に大切に育ててもらったかを改めて感じました。親から受けた愛を大事に次につなげていきたいです。島に戻ったら三原中に遊びに行くので、ぜひ声をかけてくださいね！

<現 西東京市立田無第二中学校 久保 淳先生>

八丈島を離れて2カ月になろうとしています。島に5年間もいたのに、今となっては夢の中の出来事だったのではないかと感じてしまうような、なんだか不思議な気持ちです。毎日楽しく過ごすことができたのは、三原中のみんなをはじめ、あたたかい島の方々のおかげと思っています。本当にお世話になりました。ありがとうございました。近いうちに、「第二の故郷」こと八丈島へ凱旋したいと思いますので、その時はぜひお声かけください。

※来月号でもご紹介します。

<6月の主な行事予定>

日	月	火	水	木	金	土
5/26	5/27 朝礼(壮行会) 修学旅行報告会	5/28 避難訓練 SC勤務	5/29 町教研総会	5/30 P連総会	5/31 バスケット部 遠征出発	1日
2日	3日 朝礼・安全指導 専門委員会 SC勤務 バスケット部帰校	4日 開校記念日	5日 職場体験始(2年) SC勤務 職員会議	6日	7日 職場体験終(2年)	8日 芝生ボランティア
9日	10日 朝のつどい プール清掃	11日 SC勤務 島しょ研 プール清掃予備日	12日 島しょ研	13日 歯科検診	14日	15日
16日 2年親子レク	17日 朝礼 期末考査一週間前 補習教室	18日 補習教室	19日 合同避難訓練 小中会 放課後学習教室	20日 補習教室	21日 補習教室	22日 道徳授業地区公開講座
23日	24日 期末考査① 心肺蘇生講習会	25日 期末考査②	26日 期末考査③ 小中交流会 職員会議 放課後学習教室	27日 上級学校訪問 (3年)	28日	29 漢字検定 (大賀郷中)
30日 1年親子レク						

* SC勤務日：スクールカウンセラーの勤務日

お子様の様子が気になるときはいつでも学校へご相談下さい。(学校7-0057)

<学校以外の相談窓口>

☆八丈島教育相談所(2-0591) ☆東京都いじめ相談ホットライン(03-5331-8288)

☆東京都教育相談センター(03-3360-8008)

☆東京都児童相談センター(03-3202-4152)